

KIITO:

神戸スタディーズ#7 「港・越境・多文化共生」開催!

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。
この取り組みの一環として、次のとおりイベントを行いますので、ぜひご参加ください。



「神戸ってどんなまち？」と聞かれて、あなたはなんと答えるでしょうか。

「神戸スタディーズ」は、さまざまに語られる神戸というまちのイメージをあらためて考えるため、多彩な講師を招き、今までにない視点から神戸を考える企画です。#7となる今回は、社会学の視点から、世界に開かれた神戸の「港性」について考えてみます。

この街で「他者」、「他文化」との出会いはいかなる経験を生んだのか？そしてその経験から、今現在習うべきこととはなんなのか？

「入国管理法改正」が進む中、職場で、あるいは生活の現場で、「外国人」が観光客ではなく、隣人として共にある状況が、今後ますます増えて行くだろう。それが、我々の今である。

神戸スタディーズ#7では、多文化共生に豊富な経験を有する神戸・長田地区のこれまでと現在について学ぶ。さらに、このローカルな観智の今日的な意味を再考する上でも、グローバル化が進み、越境し、多文化に関わりながら生活することがより浸透してきた現代において重要な視点となりつつある「トランスナショナリズム」という考え方について学んでみたい。

— 芹沢高志 (デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長)

開催概要

- | タイトル | 神戸スタディーズ#7「港・越境・多文化共生」 | 日時 | 2019年3月24日(日)、30日(土) 全2回
- | 講師 | 西原和久(成城大学)、稲津秀樹(鳥取大学)、金千秋(FM わいわい 総合プロデューサー)
- | モデレーター | 芹沢高志(デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長)
- | 会場 | デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 3F 303、たかとりコミュニティセンター (集合場所)
- | 参加 | 無料 (第2回の集合場所までの交通費は自己負担)、要申込 (各回定員あり、先着順)
- | 主催 | デザイン・クリエイティブセンター神戸

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9時~21時 入館料無料 休館日 | 月曜日 (祝日または振替休日の場合はその翌日) WEB | <http://kiito.jp/>

プログラム

第1回：レクチャー「外に開かれた共生社会へー越境するトランスナショナリズム」

「インターナショナル」ではなく「トランスナショナル」とは？日本に来る・日本を去る移動者の検討から、沖縄出身者の世界的ネットワーク、ハワイの多文化社会へと関心を広げる西原和久さんのお話を伺い、地域や国家に自閉しない越境的な共存・共生のあり方を、ここ神戸で考えます。

｜日時｜2019年3月24日（日） 15:00～17:00

｜会場｜デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO） 3F303

｜講師｜西原和久（成城大学） ｜モデレーター｜芹沢高志（デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長）

｜参加｜無料、定員60名、申込制（先着順）

第2回：インターネットラジオ／まち歩き「長田で歩く・聞く・話す」

「ゆるゆる多文化いとをかし」を合言葉にした神戸長田のコミュニティメディア・FM わいわいの番組枠を借りた生放送配信とまち歩きを行います。長田の「今」から、都市や国家をめぐる状況にも通じる「港・越境・多文化共生」について想像をめぐらせてみます。 ※当日のラジオ配信（12時～13時予定）はどなたでも聴取可能です。聴き方はFM わいわいのウェブサイト（<https://tcc117.jp/fmyy/>）をご覧ください。

｜日時｜2019年3月30日（土） 11:30～16:00（JR・地下鉄新長田駅にて解散予定）

｜集合場所｜たかとりコミュニティセンター（長田区開運町3-3-8 JR神戸線鷹取駅より徒歩5分）

｜講師｜稲津秀樹（鳥取大学）、金千秋（FM わいわい 総合プロデューサー）

｜モデレーター｜芹沢高志（デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長）

｜参加｜無料（集合場所までの交通費は実費負担）、定員10名、申込制（先着順）

｜協力｜コミュニティメディア FM わいわい

◎申込みは各回ごとにウェブサイト（<http://kiito.jp/>）からお申込みください。

講師プロフィール

西原和久：満州引揚家族の末子として東京に生まれる。成城大学社会イノベーション学部教授、名古屋大学名誉教授。社会学博士。専攻は国際社会学、および現象学的社会学を柱とする社会学理論。現在は、ハワイ、沖縄、東アジア共同体に関心がある。近著に『トランスナショナリズム論序説—移民・沖縄・国家』、編著に『現代人の国際社会学・入門』など。



稲津秀樹：1984年神戸市生まれ。関西学院大学社会学部非常勤講師などを経て、現在、鳥取大学地域学部にて「地域社会論」「多文化共生社会論」などを担当。「1.17KOBE に灯りを in ながた」実行委員。共著に『サイレント・マジョリティとは誰か—フィールドで学ぶ地域社会学』（ナカニシヤ出版、2018年）など。



金千秋：FM わいわい総合プロデューサー。1995年阪神淡路大震災の激震地、新長田にある民団西神戸支部から発信された「FMヨボセヨ」にボランティア参加。その後、カトリックたかとり教会からの「FMユウメン」との統合で生まれた「FM わいわい」に参加。地域の多様性とまちづくりをラジオという媒体を通じて考え活動している。



お問合せ｜デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所｜兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間｜9時～21時入館料無料 休館日｜月曜日（祝日または振替休日の場合はその翌日） WEB｜<http://kiito.jp/>